

山鹿植木地区危険物安全協会講習会

～ 危険物施設における保安管理の強化 ～

熊本県では熊本地震、熊本北部豪雨といった大地震や風水害を経験してきました。また、南海トラフ地震や、降雨の局地化、集中化、激甚化による大規模な風水害、土砂災害の発生も懸念されています。

こうした災害による危険物施設における被害を最小限に抑え、地域の安全・安心を守るためには、事業所の保安管理と、自主防災組織、行政等の連携を強化していくことが重要です。

この講習会は防災意識の向上と、地域防災力を高めると共に、危険物施設における火災予防思想の一層の普及を図り、もって災害の発生を防止し、被害の軽減と財産の損失を防ぐことを目的とした講習会です。

日時

令和元年9月12日（木）13：30～

〔受付開始〕山鹿市環境センター 13：00

場所

山鹿市環境センター

〔住所〕山鹿市石416番地

内容

「山鹿市環境センターにおける保安管理体制と施設見学」

〔講師〕 平川茂幸（株式会社 川崎技研 山鹿事業所 所長）

「地震・気象の災害に備える」

〔講師〕 熊本地方気象台調査官



山鹿千人燈籠踊りをイメージした
山鹿市環境センター（夜間）



デザイン…飛松良輔
環境センターキャラクター
「やまたん」



山鹿市環境センター外観（昼間）

【協力：山鹿市環境センター、山鹿植木地区危険物安全協会、山鹿市消防本部】